



2022年12月6日

株式会社 阿波銀行

徳島塗装建設株式会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、徳島塗装建設株式会社（代表取締役 佐次 孝之、本社：徳島県徳島市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	徳島塗装建設株式会社
所在地	徳島県徳島市幸町二丁目 13 番地
代表者	佐次 孝之
業種	建築塗装業
設立	1951 年 9 月 10 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。



徳島塗装建設株式会社 代表取締役 佐次 孝之

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会	従業員のウェルビーイングの向上	心身共に健康で、働きがいをもって働けるよう、社員の健康の維持に努めるとともに、持続可能な働き方の実現をサポートします。	① (1)従業員への健康プログラムの提供 (2)労働災害防止のため従業員への研修制度、資格取得しやすい職場環境作り		
			② (1)毎年ヘルスケア、予防接種、健康診断の受診率100%達成 (2)2024年度までに3カ月に一度の研修プログラムを実施し定着させる 資格取得率20%向上（2022年度比）		
環境	ゴミ・廃棄物削減	未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。	① (1)廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの推進 (2)ペーパーレス化の推進 (3)廃棄物の管理体制の強化（廃棄物管理責任者の選任等）		
			② (1)廃棄物排出量を2025年度10%削減 リサイクル率10%以上達成（2022年度比） (2)毎年、前年度比30%削減 (3)2023年度までに責任者選任し、活動内容を社内へ周知		
環境・社会・経済	環境マネジメントシステムの構築	未来の地球環境を守るため、環境活動および社内体制の継続的改善に努めます。	① (1)取組みの担当部署、担当者への設置 (2)環境目標の設定		
			② (1)2024年度までに設置 (2)2025年度までにCO2排出量、エネルギー使用量10%削減（2022年度比）		
社会・経済	SDGsの取組みの表明	会社としてSDGsに取り組むことを決め、その社会的な意義や自社にとっての目的を従業員に伝え、社会へ貢献します。	① (1)SDGs推進施策・目標の設定、モニタリングの実施 (2)SDGsの取組みのホームページでの情報開示		
			② (1)毎年2回モニタリングを実施 (2)2023年度までに情報開示		



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。